



藤井とものり

昭和50年生まれ。慶應義塾大学商学部卒・銀行勤務（融資担当）
公認会計士・税理士（準大手監査法人で会計監査・内部統制監査に従事）
練馬区議4期。都議会立憲民主党・民主クラブ 政調副会長。

「としまえん」閉園後について —防災公園「練馬城址公園」整備と「ハリーポッター」新施設誘致—

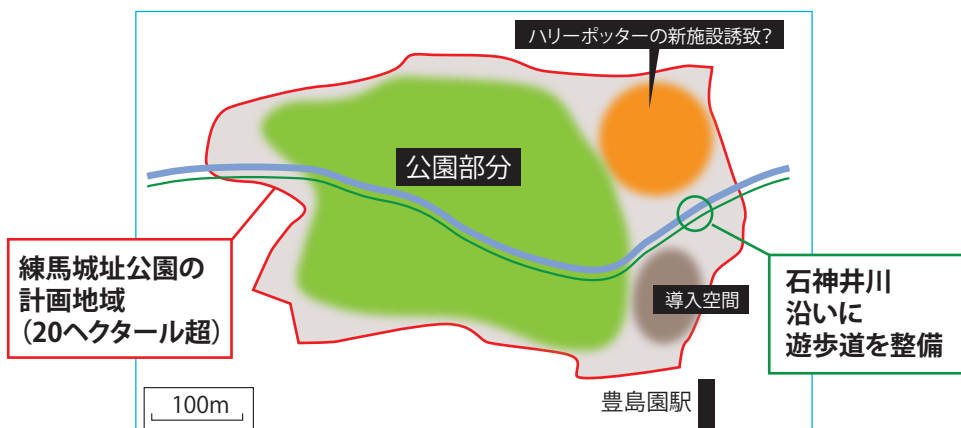
「としまえん」は段階的に閉園し、その跡地は、**都の防災公園として整備**されるとともに、事業者の意向として、映画「ハリーポッター」の**新施設が誘致**される構想があるようです。「としまえん」の閉園については各種メディアで取り上げられたこともあり、多くの区民の方から「寂しい」「跡地はどうなるのか」といった様々なご意見を伺っております。地元選出の都議会議員として、「としまえん」閉園後の跡地利用について、**一般質問で都の方針を質しました**。100年近い歴史があり、練馬のシンボルである「としまえん」が閉園することについては、私も一区民として寂しく、非常に感慨深いものがあります。引き続き、皆さんのご意見・ご感想をお寄せ頂けましたら幸いです。

1 「としまえん」一帯の敷地を巡るこれまでの経緯

- 1957年 都は、都市計画公園「練馬城址公園」として整備することを決定
- 2011年 都は、当公園を「優先整備区域」に設定
- 2020年 都は、当公園の事業化に「着手」することを表明

昭和32年「練馬城址公園」の名称で都市公園として整備する方針を決定していたが、**長らく具体化していなかった**。その後、東日本大震災後の2011年12月に、**広域的な避難場所確保の必要性**から2020年度までに国の事業認可を目指す「**優先整備区域**」とした。2020年2月、リミットが迫る中で、都は**事業化に「着手」**する方針を表明した。

2 再開発計画の全体像について



「練馬城址公園」は、**災害時に避難場所や救助活動の拠点**となる防災機能を盛り込む。都は、大規模災害時において、**6万人程度収容可能な状態を目指す方針**であり、広域的な避難場所の整備が最大の主眼と言える。一方、「ハリーポッター」の新施設の規模感によっては、公園としての防災機能に支障が生じる可能性があるが、どの程度の大きさになるかは事業者の意向が前提となるものであり、不透明である点是否めない。ただし、練馬区議会第一回定例会の質疑において、区の担当者は、事業者であり土地所有者である西武HDから「**屋内型施設**」と聞いていると答弁していることから、屋外にアトラクションがあるようなテーマパークのような規模感にはならないと、現時点では推察される。更に敷地の東西を走る石神井川の川沿いに**遊歩道を整備**するなど、としまえんが誇る「水・みどり」の機能を保全することが検討されている。

3 区民から寄せられた声をいくつか紹介します。



Q2

「ハリーポッター」新施設が建設されることになれば、道路渋滞や騒音が心配だ。

A2

地元の区民から不安の声が上がる背景として、一昨年、テレビ番組の企画で深夜に1,000人近い人がとしまえんに押し寄せ、豊島園通りが車で溢れかえり、交通マヒが発生したことがあった。先日の都議会本会議において、以上の事象を紹介した上で、園の周辺は閑静な住宅街であり、狭い道路も多いことから、**都に対して更なる交通対策、騒音対策を要望**しました。

Q3

としまえんで開催してきた「成人の日の集い」「練馬まつり」など区のイベントは、今後どこで開催するのか？

A3

基本的に、本年9月以降に開催予定のイベントは会場として利用できなくなる。プールに関しては来年も営業される予定であり、プール屋内館を使用する「成人の日の集い」については、来年も使用できるよう西武HDと交渉予定と聞く。「練馬まつり」については、会場の変更を余儀なくされる。

Q4

園のシンボルとして長年親しまれてきた日本最古の回転木馬「カルーセルエルドラド」を残してほしい。何か方法はないのか。

A4

あくまで事業者である西武HDの判断が前提となる。**都が整備する都市公園内に設置することは法令上可能**であるので、練馬区から事業者や都に働きかけるなど「残す」ための努力を十分行うべきだ。



Q5

西武豊島線（練馬駅～豊島園駅）はどうなるのか？

A5

都営大江戸線が開通した当初は、西武豊島線の廃線が噂されたこともあったが、都市公園と新施設が整備されれば、**鉄道の利用者が増える蓋然性が高まる**。西武豊島線の動向については、情報収集につとめる必要がある。

TOKYO MX 都議会情報番組で討論(トウキョウもっと!² 元気計画研究所)討論
テーマ

「もっとプラごみを減らす東京になるために!」

世界的な問題になっているプラスチックごみ問題。プラごみが流出する海では、海洋生態系の多くの生物に影響を及ぼし、食物連鎖で人体からもマイクロプラスチックが検出されています。使い捨てプラの使用を極力控え、リユース可能なものに代替するなど都民の意識改革と新たな生活スタイルが求められています。もっと東京のプラごみを減らすための解決案を探ります。

Q1

地元で取り組んでいるプラごみ対策をご紹介ください。

A1

私の地元、練馬区では、**容器包装プラスチックの資源化**を行っています。区民の皆さんに分別をして頂き、その後、中間処理施設に運ばれ、手作業でリサイクルに適さないものを除外し、最終的には化学原料に再生されます。プラスチックも捨てるだけだとごみになってしまいますが、手間暇をかけることで資源に変えることができます。容器包装プラスチックについては、**分別収集を実施する12区と可燃ごみとして処理する区が11区**ありますが、私の地元、練馬区は前者であり、地元の皆さんに分別にご協力頂くことで、**23区の中でも有数の高いリサイクル率を達成**しています。

Q2

「プラ排出ゼロ生活」にチャレンジする都民のVTRを受けての感想をお聞かせください。

A2

まずは、**プラ製品を出来るだけ買わない、使わない**ことが重要だと思います。マイバックを携帯し、レジ袋を断る。マイボトル携帯し、ペットボトルを避ける。いずれも重要です。他方、東京という大都市で生活することはとても忙しく、リサイクルに対し十分意識を向けられる方ばかりではないことにも留意すべきではないでしょうか。政治の役割は、細かすぎる分別ルールを押し付けるのではなく、**多忙な都市生活と両立可能で、ご協力を頂きやすい環境をつくる**ことだと考えます。



シルバーパスのICカード化について

— 利用状況と事業効果の検証からはじめよう —

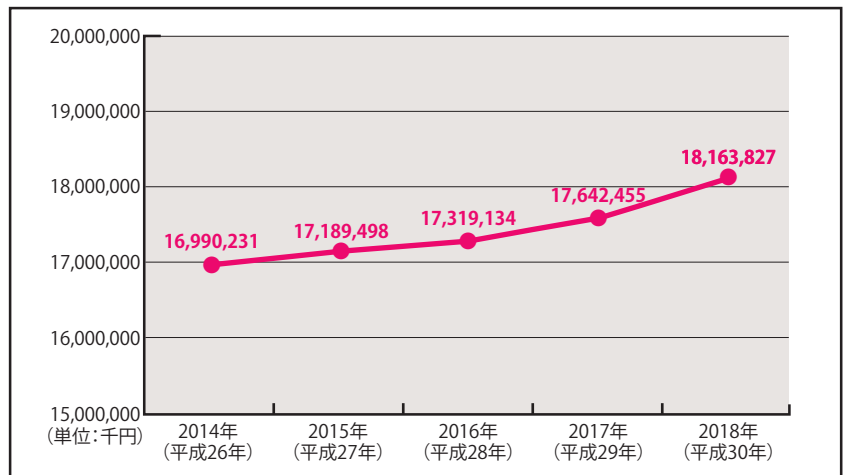
シルバーパスは、1973年に無料乗車券として誕生し、敬老乗車券、老人パス、シルバーパスと名称を変えながら、現在まで継続する高齢者福祉政策です。70歳以上の高齢者を対象に一定のご負担（年1,000円または20,510円）を頂くことで、都営交通の全てと民間バス路線を自由に乗車できるサービスです。シルバーパスは、**高齢者の人気が高く、広く制度として定着**する一方で、高齢化を反映する形でパスの交付枚数は年々増加し、平成30年には、100万枚を超える状況に至っています。バス協会に対する補助金は、平成30年、約181億円にのぼり、**やがては制度の持続可能性が失われるのではないかと懸念する声**も聞かれます。今回、私が都議会で提案した政策は、**シルバーパスのICカード化による利用状況の記録と事業効果の検証**についてです。現行の磁気カード方式からPASMOのようなICカード方式に変えることで、利用状況が記録可能となり、更に、医療や経済データとクロスさせることで、**介護予防効果や買い物支援効果についても検証**することが可能となります。持続可能なシルバーパス制度にしてゆく為に、今後とも都民全体で議論してゆくことが必要不可欠と考えますが、その為の前提となるものがICカード化によるデータ蓄積だと認識しております。

東京都におけるシルバーパスの発行枚数

	1,000円パス	20,510円パス	合計
2014年(平成26年)	854,091	102,703	956,794
2015年(平成27年)	859,108	101,790	960,898
2016年(平成28年)	875,566	104,418	979,984
2017年(平成29年)	899,160	108,735	1,007,895
2018年(平成30年)	920,201	112,803	1,033,004

(単位:枚)

東京都におけるシルバーパスの事業費



出典:練馬区報3/11号

新型コロナウイルス感染症
拡大防止のために～一人ひとりが注意しよう

日常生活で気をつけること

- 帰宅時や食事前には、せっけんで手洗いをする(2度洗いが有効)
- 咳やくしゃみが出るときは、必ずマスクを着用する
- マスクが無いときは、ティッシュ・ハンカチなどで口を覆う
- とっさのときは袖で口・鼻を覆う
- 発熱などの症状がある場合は、会社や学校を休む(体温は毎日測定し記録する)
- 換気が悪い場所や人が密集して過ごす空間を避ける

手洗いで汚れが残しやすいところ



感染の不安があったら、まずは連絡

感染の不安がある方は、まずは、下記の相談窓口に連絡してください。症状を伺った上で、受診が必要な方には医療機関を紹介します。適切な相談をせずに医療機関を受信することは、避けてください。

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

- 練馬区コールセンター ☎5984-4761 (平日午前9時～午後5時)
- 東京都相談窓口 ☎0570-550-571 (毎日午前9時～午後9時)



東京都議会議員(練馬区)

藤井とものり

都政へのご意見ご要望をお寄せください!!

事務所連絡先 〒176-0013 練馬区豊玉中4-12-1-102

TEL & FAX 03-3993-3435 E-MAIL fujitomo@deluxe.ocn.ne.jp

